

A...十分だ B...おおむね十分だ C...やや不十分だ D...不十分だ

設問1 「生きる力」の育成(%)		教員	学校	生徒1	生徒6	保護者
1	A	14.3	57.1	42.2	34.3	44.8
2	B	64.3	42.9	48.5	42.4	55.2
3	C	21.4	0.0	8.3	20.4	0.0
4	D	0.0	0.0	1.0	2.9	0.0
	無回答	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0



成果・改善点

- 学園祭を見ていると、子ども達自らが率先して動いる姿に、良い学校だと感じています。

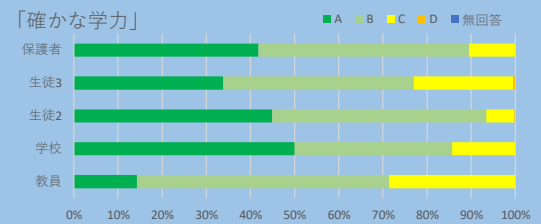
お気づきの点

- 子どもたちがいきいきと活動できるよう日々、先生方が考えてくださっていることに感謝しかありません。来年度の笛川学園開校に向けて、保護者として協力できることがあれば、していきたいと思えます。

学校より

☆ 本校では、生徒の自主性や自由な発想を尊重しつつ、責任感も育むバランスの取れた指導を重視してまいりました。具体的には、自立活動を通じた障害への理解や、PBL(課題解決型学習)、生徒会活動、学校行事等への主体的な取り組みを支援し、思考力や判断力を養う取組を進めております。義務教育学校の開校に際し、これからも引き続き、外部機関とも連携し、学校全体で生徒が自ら考えて行動できる「生きる力」を育む体制を構築し、新たな課題にも柔軟に挑戦し続けてまいります。

設問2 「確かな学力」の育成(%)		教員	学校	生徒2	生徒3	保護者
1	A	14.3	50.0	44.9	33.8	41.8
2	B	57.1	35.7	48.5	43.2	47.8
3	C	28.6	14.3	6.4	22.5	10.4
4	D	0.0	0.0	0.2	0.5	0.0
	無回答	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0



成果・改善点

- 補足的な学習会をしていただき助かってます。ありがとうございます。
- 長期休業中やテスト前の学習会など、学習環境が整っていて非常にありがたかった。
- 放課後学習会の実施はとてありがたいです。今後も続けてほしいと思えます。
- △ 先日、授業参観に行かせていただきましたが、授業中の悪ふざけが目につきました。まだまだ小学校の頃と変わらない様子に課題は山積していると感じます。
- △ 笛川ノートの改善が必要だと思えます。

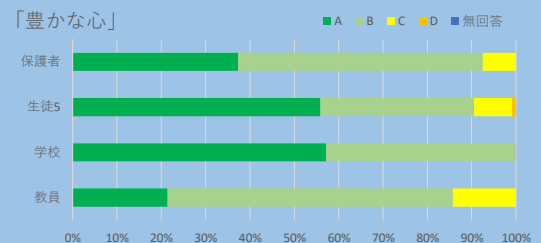
お気づきの点

- 3年生だけでなく1年生も学習に躓いている子供の補習時間のようなものを取ってもらえたらいいと思う。
- クロームブックで学習での使用以外で使っている人がいる。授業中に別のこととか。【生徒】
- 技術のテストの単語を答える問題は漢字じゃないと不正解になるから(他教科と)統一してほしいです。【生徒】

学校より

☆ 今年度、放課後学習支援は、3年生を中心に、1・2年生においても3学期の期末テスト勉強の時期に実施しました。今後も、放課後や長期休業中のサポート体制を継続いたします。一方で、授業中の規律やノート指導については重要な課題と認識しております。生徒一人ひとりが集中して学べる環境を整えるとともに、学習習慣の定着に向けた指導の改善を図ってまいります。

設問3 「豊かな心」の育成(%)		教員	学校	生徒5		保護者
1	A	21.4	57.1	55.9		37.3
2	B	64.3	42.9	34.6		55.2
3	C	14.3	0.0	8.7		7.5
4	D	0.0	0.0	0.8		0.0
	無回答	0.0	0.0	0.0		0.0



成果・改善点

- 生徒1人1人を大切に下さっていると感じています。

お気づきの点

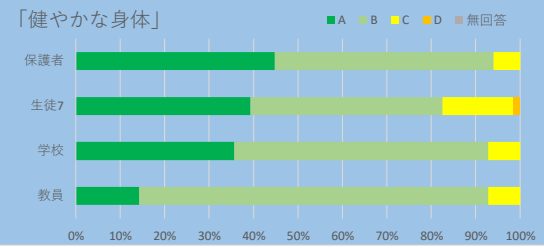
- 小さな学校で、部活も人が足りないなどありますが、顧問の先生に部活で個人個人をよくみてくださりありがとうございます。また顧問の先生だけでなく、校長先生、教頭先生、時には学年の先生も来て応援してくださり、子どもはいつも見てくれている人がいることが励みになったと思えます。休日お忙しい中本当にありがとうございました。

学校より

☆ 本校では、小規模校の強みを活かし、生徒一人ひとりの心に寄り添った丁寧な指導と対話を大切にしています。日々の関わりや定期的なアンケートを通じて生徒の思いを尊重し、必要な時には迅速に個別支援を行える体制を整えています。また、職員間で密に情報を共有することで、問題の早期発見や組織的な解決に努めてまいりました。今後も、全教職員が一丸となり、生徒が安心して学校生活を送れるよう努めます。

A...十分だ B...おおむね十分だ C...やや不十分だ D...不十分だ

設問4 「健やかな身体」の育成(%)		教員	学校	生徒7		保護者
1	A	14.3	35.7	39.3		44.8
2	B	78.6	57.1	43.2		49.3
3	C	7.1	7.1	16.0		6.0
4	D	0.0	0.0	1.5		0.0
	無回答	0.0	0.0	0.0		0.0



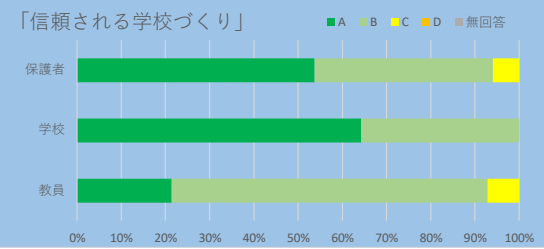
お気づきの点

- スマホが脳に与える影響は大きいと思います。ネット社会と上手く付き合えるように、子ども、保護者が学ぶ機会を作って欲しいです。

学校より

☆ 今年度も、強歩大会や食育指導を通じ、健やかな体と心の育成に注力してまいりました。一方で、「ネット社会との付き合い方」は、喫緊の課題と捉えており、今年度も「ネット・ゲーム依存」について、県立北病院の看護師を講師に招き、生徒・保護者を対象に講義をいただいたところです。今後も、食育に力を入れていくとともに、引き続き、スマホが脳や生活習慣に与える影響を学ぶ機会を設け、親子でレクリエーションを高められるような取組を進めてまいります。

設問5 信頼される学校づくり(%)		教員	学校			保護者
1	A	21.4	64.3			53.7
2	B	71.4	35.7			40.3
3	C	7.1	0.0			6.0
4	D	0.0	0.0			0.0
	無回答	0.0	0.0			0.0



成果・改善点

- 授業時間外で校長先生が学習をご指導して下さい、健康面をご指導下さい、寄り添って下さり、先生方を信頼し、安心した毎日を送ることができました。感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございます。また、子どもたちの意見やアイデアを尊重して下さったり、一人ひとりが輝ける場を作っていたいただき、主体性を大切にご指導頂き、ありがとうございました。
- これから小中一貫校になり生徒のより良い学校生活になる事大いに期待しております。
- 入学当初に比べ、先生方が中学校をより良くしようとする姿勢がとても伝わってきます。全ての項目に対して、成果が見られていると思います。生徒一人一人に合わせた対応、また生徒の意見を尊重し、達成するまで自主性を見守り必要に応じて指導する。そういった点が息子を通して感じられました。
- 各項目で具体的にどの活動がどれに当たるのかよく分からないので評価して下さいと言われても正直なところ困ります。
- マチコミのホームページを開設して欲しい。毎月の行事予定を外出先でも確認出来るように載せて欲しい。写真をお便りに載せるだけでなく、購入出来るようにして欲しい。

お気づきの点

- 部活動において、顧問の先生が丁寧に対応してくださっていることに、感謝しております。いつもありがとうございます。
- 暑い日も校長先生、教頭先生が一所懸命草刈りしてくれている姿、それぞれの活動に生徒たちと取り組んでいる姿は保護者としてとても嬉しく感謝しています。信頼関係がとてもありがたい学校だと日々感じます。
- 義務教育学校になっても、現在の笛川中学校のように生徒一人一人に目を向けて欲しいなと思っております。
- 子どもたちのために日々ありがとうございます。何事にも意欲がでる環境作りにも感謝します。
- 信頼される学校づくりの信頼は児童生徒が楽しく自ら通いたいと感じる事ができるかが評価に繋がると感じます。
- 保護者と教員が同じ方向を向いて子供たちをサポートしていけるよう、双方向コミュニケーションを密にすべきだと思います。また、学校での問題を匿名でいいので学年部会などで報告してほしいです。
- 授業参観などの保護者が参加するイベントを連休のすき間や前後にできるだけ入れないでほしいです。参加自由とはいえ参加したいですし、仕事も休みづらく職場での肩身が狭いです。

学校より

☆ 教職員の姿勢や生徒への個別対応、主体性を尊重する教育活動を評価いただき、大変心強く感じております。一方で、評価項目の分かりにくさや情報発信の強化に関するご指摘につきましては、よりよい方策を見いだせるよう検討に努めます。義務教育学校への移行後も、引き続き、児童生徒一人ひとりに寄り添い、子どもたちが意欲的に輝ける環境づくりに取り組んでまいりますので、ご理解とお力添えをお願いいたします。

学校運営協議会(CS)から

- 小学校で実施しているサポートティーチャー(授業の補助)のような保護者の支援を、今後も続けられるとよい。また、子どもに直接関わること以外にも、校庭の草取りなど、保護者が地域の方と一緒に学校のために何かできるとよい。
- 6年生を送る会を参観させていただいて、子どもたちの活動がよかった。公民館でも学校をサポートできることを探して提案していきたい。

学校より

☆ 視察に行かせていただいた、高知の義務教育学校「土佐山学舎」では、学校運営協議会の中に「地域学校共同本部」を設置し、地域の方がコーディネーターを務め、学校は、地域からの強力なバックアップのもと、地域と一体となって教育活動を進めていました。今後開校する笛川学園においても、学校から地域をつくっていくという気概で取り組んでいくにあたり、今後、学校運営協議会を再編し、委員の皆さんに様々なお願いをさせていただくことが出てくると思います。土佐山学舎のような取組を進めようとする、とても学校の力だけでは立ちゆかないため、委員の皆様や地域住民の皆様には、学校の教育活動に対するご意見をいただくだけに留まらず、これまで以上に、皆様にお力添えをいただくことが沢山出てくると思いますが、是非、ご協力いただけますようお願いいたします。